

シヨパン&ブラームス

佐渡裕×亀井聖矢



Conductor & Artistic Director

Yutaka Sado

指揮・芸術監督／佐渡 裕

© 飯島隆

PAC19年目のシーズン開幕は、
亀井聖矢と待望の共演！

シヨパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 op.11
Fryderyk Chopin: Piano Concerto No.1 in E minor, op.11

ブラームス：交響曲 第4番 ホ短調 op.98
Johannes Brahms: Symphony No.4 in E minor, op.98

Piano

Masaya Kamei

ピアノ／亀井聖矢

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

管弦楽／兵庫芸術文化センター管弦楽団

©Yuji Ueno

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第153回定期演奏会

2024

9/13・14・15

開演 3:00PM
(開場 2:15PM)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロsg/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
A5,000円 B4,000円 C2,500円 D1,000円 (全席指定/税込)

ご予約
お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00AM~5:00PM
月曜休 ※祝日の場合翌日

芸術文化センター会員先行予約受付開始 6/21(金)

一般発売

インターネット予約 ■芸術文化センター <https://www.gcenter-hyogo.jp> ■イープラス <https://eplus.jp>
■チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ■ローソンチケット <https://l-tike.com>

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター
【6/25(火)より、残席がある場合のみ】

6/23 (日)

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

©主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫県立
芸術文化センター



文化庁文化芸術振興費補助金
舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)
独立行政法人日本芸術文化振興会

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第153回定期演奏会

9月より新メンバーを迎え、19年目のシーズンとなるPAC。

佐渡裕芸術監督の指揮、そして2022年ロン＝ティボー優勝の快挙を成し遂げ、

今もっとも勢いのあるピアニスト・亀井聖矢と共に、

20周年のメモリアルイヤー目前のシーズンが華やかに開幕します。

前半の演奏曲は、ピアノの美しさと超絶技巧が際立つショパンのピアノ協奏曲第1番。

近年精力的にショパンに取り組んでいる亀井聖矢が、このたび関西で初めて第1番を演奏します。

20歳のショパンが故郷ポーランドを離れる直前に書いた、切なくも美しいメロディーをご堪能ください。

後半はブラームスの交響曲第4番。ブラームスが書いた最後の交響曲であり、最高傑作と自負していた作品です。

哀愁を帯びた旋律から始まり、円熟の域に達していたブラームスらしい様々な技法が散りばめられています。

メンバーの3分の1が入れ替わり、新たな顔ぶれでお届けする新シーズンのPACにどうぞご期待ください！



指揮・芸術監督 佐渡 裕 Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年より、オーストリアを代表し110年以上の歴史を持つトーンキュンストラ管弦楽団音楽監督に就任し、欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。オランジュ音楽祭「蝶々夫人」(演奏:スイス・ロマン管弦楽団)、トリノ王立歌劇場「ピーター・グライムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演の実績も多数。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDリリースは多数あり、最新盤はトーンキュンストラ管弦楽団を指揮した19枚目のCD「マラー:交響曲第4番」を24年1月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生～指揮者は時間を彫刻する～」(PHP文庫/新書)など。出光音楽賞(1991年)、モンブラン国際文化賞(2003年)、渡邊暁雄音楽基金音楽賞(2003年)、岩谷時子賞(2014年)などの受賞歴がある。2023年4月より新日本フィルハーモニー交響楽団第5代音楽監督に就任。

オフィシャルファンサイト: <http://yutaka-sado.meetsfan.jp>



ピアノ 亀井 聖矢 Masaya Kamei, Piano

2022年、ロン＝ティボー国際音楽コンクールにて第1位を受賞。併せて「聴衆賞」「評論家賞」の2つの特別賞を受賞。2001年生まれ。4歳よりピアノを始める。2019年、日本音楽コンクール第1位、及び聴衆賞受賞。ピティナ特級グランプリ、及び聴衆賞受賞など、国内外での受賞を重ねている。これまでに、N響、読響、関西フィル、京響など、国内の主要オーケストラと共演。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、飛び入学特待生として桐朋学園大学に入学し、2023年3月に同大学を首席で卒業。2023年には、文化庁長官表彰(国際芸術部門)、出光音楽賞などを受賞。2021～2022年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。第51回公益財団法人江副記念リクルート財団奨学生。現在、カールスルーエ音楽大学、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに在籍中。これまでに、青木真由子、杉浦日出夫、上野久子、岡本美智子、長谷正一、児玉桃の各氏に師事。

兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元氣文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。 <https://hpac-orc.jp>



PAC公式SNS



@HPACOrchestra



@hpac_orchestra



@hpac_orchestra



YouTube



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員への
ご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

